

戦略1:イノベーションの創出支援 ～新たな価値の創造に向けた積極的な取組を支援する。～

【戦略の方向性】

- ・社会課題を解決し、持続可能な未来を実現するイノベーションの創出を支援するため、産業振興団体等が連携・協力し、スタートアップ企業等の創出から自立まで切れ目のない支援体制を構築することにより、地域に根ざした創業者の増加を図るとともに、新たな事業が継続して創出される仕組み(エコシステムなど)の構築を目指します。
- ・新事業の創出(創業)や新業態への転換(第二創業)を促進するため、創業機運の醸成に取り組むとともに、起業家同士が相互作用する交流機会の創出を図ります。
- ・若者の市外への流出を防ぎ、市外からの流入増加を図るため、多様で魅力ある企業の集積を促進します。特に、企業オフィス等を中心とした誘致活動に取り組むため、立地適地の創出に向けた調査検討を行います。
- ・事業者間のビジネスマッチングを図る機会の創出や、産学官金連携に関する情報発信を行い、教育研究機関の有するシーズとのマッチングを促進することにより、事業者の抱える悩みやニーズの解決を図ります。
- ・産業振興団体等との連携・協力の下、市内で社会実験等に取り組みやすい環境を整え、新しい価値を生み出す好循環を創出します。

KPI(重要業績評価指標)					
指標	基準値	令和5年度～令和6年度	目標値		
			中間 (令和9年度末)	期末 (令和14年度末)	
KPI ①	市・商工会議所による創業支援者数	53者 (令和3年度)	217者 (合計)	325者 (延べ)	650者 (延べ)
	内、創業者数	28者 (令和3年度)	84者 (合計)	175者 (延べ)	350者 (延べ)
KPI ② (※)	市コーディネータ等の活動による企業対応件数	660件 (平成29年度～令和3年度平均)	1,232件 (合計)	3,300件 (延べ)	6,600件 (延べ)
	マッチング成立件数	40件 (平成29年度～令和3年度平均)	59件 (合計)	225件 (延べ)	450件 (延べ)

KPIの進捗状況に対するコメント(事務局)
令和6年1月に開設した草津市ビジネスサポートセンター(以下、くさつビズサポ)による「くさつビズサポカフェ」の開催や支援制度の定期的な情報発信、市制70周年記念事業として、市内における創業機運を高めるために「創業者応援マルシェ」の開催などに取り組んだ結果、中間目標の達成に向けて計画以上の進捗となった。
立命館大学と商工会議所に配置(委託)するコーディネータが相互に連携し、企業等への訪問活動を実施したものの、社会情勢の影響もあり、コーディネータの勤務体制の見直しを行ったことや個々のマッチングに注力しながら取り組んだが、不成立となった案件もあったため、企業対応件数・マッチング成立件数ともに中間目標を下回る水準となった。

(※) 「企業対応件数」 = 市内企業の抱える課題(企業ニーズ)に対応するため、コーディネータが企業や支援機関、大学等への訪問活動等を実施した件数
 「マッチング成立件数」 = マッチング対応件数のうち、実際に双方の条件が合致し、マッチングが成立した件数

<施策1の成果>

くさつビズサポによる支援制度の案内やビジネスカフェの開催、産業振興団体・教育研究機関・金融機関の担当者同士での情報交換を通じた連携強化など、ビジネスサポート体制を強化し、創業・第二創業の支援を行うことで新しい分野や事業の創出を促進することができた。

<施策1の課題>

更なる創業数の増加に向けて、くさつビズサポや関係支援団体による創業機運の醸成に向けた取組を促す必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の取組実績	令和7年度の取組
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
1 創業・第二創業の促進	【重点取組】 ①ビジネス相談窓口の創設による支援体制の強化	創業希望者や中小企業等が抱える課題に対する相談窓口を創設し、創業・第二創業の支援体制を強化します。	◎	○	○	◎	→	【継続】<予算額:7,072千円><実績額:7,072千円> ・草津商工会議所との共同事業であるくさつビズサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催しました。 ・(継)専門家による創業相談 90回(令和5年度:18回 ※令和6年1月～3月) ・(新)ビジネスカフェの開催 令和6年5月15日(水)、9月2日(月)、2月5日(水) ・(新)創業セミナーの開催:1回 令和6年10月20日(日)～11月24日(日)	【継続】<予算額:7,728千円> ・R6.1に開設したくさつビズサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催します。 ・(継)専門家による創業相談:115回/年 ・(継)ビジネスカフェや事業者交流会の開催:2回(予定) 令和7年6月26日(木)、令和8年2月(予定) ・(継)創業セミナーの開催:2回(予定) 令和7年7月12日(土)～8月23日(土)、令和7年11月(予定)	
	②産業振興団体等と連携した多面的な創業支援	産業競争力強化法に基づき大津市と共同で策定した創業支援等事業計画を踏まえて、産業振興団体等と連携しながら、各々の特徴と強みを生かした創業支援を実施します。	◎	○	○	◎	→	【継続】 ・大津市および大学・商工団体・金融機関等の支援機関(17団体)実務担当者での情報共有・連携強化に取り組みました。 【継続】 ・各団体の実施する創業支援制度(創業セミナー、専門家相談、表彰制度等)を集約・共有するとともに、市ホームページ等で発信を通じて創業希望者等への情報発信に取り組みました。 ・団体別・時期別での創業支援制度一覧の更新・公表 【継続】<予算額:3,750千円><実績額:3,454千円> ・創業に関する市の独自の補助金(創業支援補助金・女性チャレンジ支援助成金)により、市内の女性創業者への支援を行いました。 ・補助金交付者数:11者(令和5年度:7者) 【継続】<予算額:30千円><実績額:30千円> ・大津市、立命館大学、龍谷大学と共同で、大学生を対象とした創業機運醸成イベントの企画を行いました。 ・日時:令和6年4月24日 場所:アーバンデザインセンターひわく・くさつ	【継続】 ・大津市および大学・商工団体・金融機関等の支援機関(17団体)実務担当者による情報交換を行い、各団体における取組状況など、団体間の情報共有・連携強化に取り組みます。 ・情報交換会:1回程度(予定) 【継続】 ・各団体の実施する創業支援制度(創業セミナー、専門家相談、表彰制度等)を集約・共有するとともに、市ホームページ等で発信を通じて創業希望者等への情報発信に取り組みます。 ・団体別・時期別での創業支援制度一覧の更新・公表 【継続】<予算額:3,750千円> ・創業に関する市の独自の補助金(創業支援補助金・女性チャレンジ支援助成金)により、市内で創業する方への支援を行います。 ・補助金交付決定者数:5者(令和7年8月時点) 【継続】<予算額:40千円> ・大津市、立命館大学、龍谷大学と共同で、大学生を対象とした創業機運醸成イベントを行います。 ・日時:令和7年4月23日 場所:コミュニティ・バンク京信 瀬田支店 (詳細:資料3 5ページ参照)	
	③創業支援を通じたプロモーションの強化	創業・第二創業の支援を通じ、新たな取組に挑戦しやすいまちとして草津市をブランディングし、地域の発展を促進します。	○			◎	→	【継続】 ・市ホームページや「くさつビズサポ」の公式ホームページ・SNS等を通じ、市内で創業された方の支援事例や支援制度・イベント情報等の発信を行うことで、創業希望者等に対する情報発信に取り組みます。 ・「くさつビズサポ」HP・SNSでの創業事例紹介件数:12件(令和5年度:18回) 【新規】<予算額:902千円><実績額:803千円> ・創業者やスタートアップ企業等が自身の商品・サービスや活動内容を市民等に知ってもらうことを目的として、創業者応援マルシェ・パネル展示イベントを開催しました。 (草津市市制施行70周年記念事業) ・日時:令和6年9月28日(土) 場所:キラリ草津	【継続】 ・市ホームページや「くさつビズサポ」の公式ホームページ・SNS等を通じ、市内で創業された方の支援事例や支援制度・イベント情報等の発信を行うことで、創業希望者等に対する情報発信に取り組みます。 ・「くさつビズサポ」HP・SNSでの創業事例紹介件数:12件/年 【継続】<予算額:150千円> ・創業者やスタートアップ企業等が自身の商品・サービスや活動内容を市民等に知ってもらうことを目的として、草津商工会議所と共同で設置している「くさつビズサポ」において創業マルシェイベントを開催します。 ・日時:令和7年9月28日(日) 場所:草津市立総合体育館(国スポ・障スポ会場内)	

<施策2の成果>

企業立地推進係を新たに設置し、企業オフィス等の立地適地の創出に向けて、新たな産業用地創出に向けた可能性調査や企業ヒアリングを実施することができた。

<施策2の課題>

公的インキュベーション施設退去企業(スタートアップ企業等)や事業者の立地適地創出に向けた調査の市内立地・集積に向けて、立地適地の創出に向けた取組を進める必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の取組実績	令和7年度の取組
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
2 スタートアップ企業等の集積促進	【重点取組】 ④企業オフィス等の立地適地の創出	ICT企業等をはじめとした企業オフィス等の立地適地の創出に向けた調査検討を行います。				◎			【新規】<予算額:871千円(債務負担行為:9,000千円)>(実績額:623千円) ・企業オフィス等の立地適地の創出に向けて、新たな産業用地創出に向けた可能性調査や企業ヒアリングを実施しました。	【継続】<予算額:730千円> ・企業ニーズ把握を行うとともに、事業者の立地適地創出に向けた調査や地区計画制度見直しの検討を行います。 ・スタートアップ集積拠点創出に向けた実現可能性の検討を行います。 ・他市事例視察、制度見直しに向けた検討、事業化検討パートナーとの事業成立性の検討等
	⑤公的インキュベーション施設入居企業等への支援	立命館大学BKCインキュベータへの入居企業に対する入居料の支援を行うとともに、公的インキュベーション施設退去後の市内立地を促進します。	○			◎		【継続】<予算額:3,327千円><実績額:2,819千円> ・立命館大学BKCインキュベータ入居企業に対する家賃補助を通じ、新事業創出に取り組む事業者の支援に取り組みました。 ▶補助金交付者数:13者(令和5年度:13者) ※支援期間:5年間 【継続】<予算額:2,100千円><実績額:1,320千円> ・公的インキュベーション施設を退去し、市内で事業展開を図ろうとする事業者に対する家賃補助を通じ、企業の市内立地を促進に取り組みました。 ▶補助金交付者数:3者(令和5年度:3者) ※支援期間:3年間	【継続】<予算額:3,322千円> ・立命館大学BKCインキュベータ入居企業に対する家賃補助を通じ、新事業創出に取り組む事業者の支援に取り組みます。 ▶補助金交付決定者数:12者(令和7年8月時点) 【継続】<予算額:1,920千円> ・公的インキュベーション施設を退去し、市内で事業展開を図ろうとする事業者に対する家賃補助を通じ、企業の市内立地を促進に取り組みます。 ▶補助金交付決定者数:1者(令和7年8月時点)	
	⑥起業家同士の交流機会の創出	オープンイノベーションを促進するため、産業振興団体等と連携し、起業家同士のネットワーク構築に向けた取組を検討します。	◎	○	○	◎		【再掲】 【継続】<予算額:7,072千円><実績額:7,072千円> ・草津商工会議所との共同事業であるくさつビズサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催しました。 ▶(継)専門家による創業相談 90回(令和5年度:18回 ※令和6年1月~3月) ▶(新)ビジネスカフェの開催 令和6年5月15日(水)、9月2日(月)、2月5日(水) ▶(新)創業セミナーの開催:1回 令和6年10月20日(日)~11月24日(日)	【再掲】 【継続】<予算額:7,728千円> ・R6.1に開設したくさつビズサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催します。 ▶(継)専門家による創業相談:115回/年 ▶(継)ビジネスカフェや事業者交流会の開催:2回 ▶(継)創業セミナーの開催:2回	

<施策3の成果>

2名のコーディネータによる事業所等への訪問活動等を通じ、市内事業者同士や支援機関、大学など、様々な主体との連携を促進することができた。(補助金や外部専門家の活用支援、商品開発に向けたマッチング支援など)

<施策3の課題>

社会情勢の影響も考慮し、マッチング成立件数の増加に向け、引き続き、マッチング機会の創出を行うとともに企業ニーズに応じた支援を検討する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の取組実績	令和7年度の取組
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
3 多様な主体との連携の促進	⑦事業者間ビジネスマッチングの創出	本市の配置するコーディネータによる訪問活動等を通じて、事業者の抱える課題やニーズの解決に向けたビジネスマッチング支援を行います。	◎	○	◎	◎			【継続】<予算額:8,171千円><実績額:7,716千円> ・立命館大学と"くさつビズサポ"に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みました。 ▶延べ活動件数:559件/事業者間マッチング対応件数:56件/成立件数17件 (令和5年度:673件/35件/5件)	【継続】<予算額:7,843千円> ・立命館大学と"くさつビズサポ"に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みます。
	⑧産学官金連携による新たな価値の創出	産学官金連携に関する情報発信を行うとともに、事業者の抱える課題やニーズと教育研究機関の有するシーズのマッチング支援を行います。	○	○	◎	○			【再掲】 【継続】<予算額:8,171千円><実績額:7,716千円> ・立命館大学と"くさつビズサポ"に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みました。 ▶延べ活動件数:559件/事業者間マッチング対応件数:56件/成立件数17件 (令和5年度:673件/35件/5件)	【再掲】 【継続】<予算額:7,843千円> ・立命館大学と"くさつビズサポ"に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みます。
	⑨社会実験等への協力支援	産業振興団体等と連携し、社会課題の解決や新たな事業の立ち上げに係る社会実験等に対するサポートを行います。	○	○	○	◎			【継続】 ・立命館大学の研究シーズを用いた社会実験に対し、市内事業者等と連携・協力しながら取組のサポートを行うとしておりましたものの、希望される案件はございませんでしたが、これまでの社会実験等による成果報告会のサポートを1件行いました。 ▶(継)立命館大学発・草津市発スタートアップ企業の成果発表会の支援(後援) 議題:世界初「ハイブリッド力制御方式」による人型ロボットの発表 ※ハイブリッド力制御方式・・・ロボットアームの手先の位置制御と、対象物に対する力制御を同時に行うこと 内容:感電する危険を伴う活線作業(停電せずに電圧をかけて電流を流した状態で行う配電線の点検や補修などの作業)をロボットに置き換えることで、電気の供給を止めることなく、作業員の安全を確保することが可能。 (令和5年度:2件)	【継続】 ・社会実験等の実施を希望する事業者等に対し、産業振興団体等と連携してサポートを行います。

- 【戦略の方向性】**
- ・事業者が抱える様々な経営課題を解決し、経営安定化や事業拡大に取り組む事業者を支援します。また、経営者の高齢化や廃業等により培われた技術やノウハウ、雇用が失われることのないよう、第三者承継も含めた事業承継を支援し、経営資源の円滑な引継ぎを促進します。
 - ・若者や女性、高齢者、障害者、外国人など、多様な人材が市内事業者への雇用へとるながり、満足して暮らせるよう、関係機関と連携した人材確保等支援を行い、多様な人材が活躍し定着するまちを目指します。
 - ・市内事業者におけるDXの推進ならびにDXを活用する人材の育成・定着等による生産性向上に向けた取組を促進します。
 - ・学校と産業界の連携により、小中学校等の児童生徒を対象としたキャリア教育を推進します。
 - ・戦略的な企業誘致やインキュベーション施設入居企業等への支援を行い、企業の立地・集積を促進します。

KPI(重要業績評価指標)					
指標	基準値	令和5年度～令和6年度	目標値		
			中間 (令和9年度末)	期末 (令和14年度末)	
KPI ③	支援制度の活用による企業の施設更新件数および市内立地件数	4者 (平成29年度～令和3年度平均)	6者 (合計)	25者 (延べ)	50者 (延べ)
KPI ④	中小企業者・小規模事業者の事業計画策定および伴走支援件数	24件 (令和3年度)	48件 (合計)	120件 (延べ)	240件 (延べ)
	内、売上増加件数(前年比)	8件 (令和3年度)	16件 (合計)	60件 (延べ)	120件 (延べ)

KPIの進捗状況に対するコメント(事務局)
市内立地支援制度の利用者以外への当該支援制度の案内やくさつビスサポのコーディネータを通じた企業訪問時の制度案内などを実施した結果、令和6年度は基準値と同水準の指定決定(4件)を行うことができたが、中間目標の達成に向けた進捗としては、遅れが生じている。
伴走支援件数は中間目標達成に向け、計画どおりに進んでいるものの、売上増加件数については、物価高騰などの影響もあり、中間目標達成に向けて少し遅れが生じている。

<施策1の成果>

産業振興団体等と連携し、ビジネスマッチング会や草津ブランド認証商品のPRを行うなど、事業者の販路拡大やブランド認証商品の販路開拓の支援強化を図ることができた。

<施策1の課題>

販路開拓支援としてビジネスマッチング会の開催や草津ブランド認証商品のPRについて、イベント等の一時的な取組のほかに、継続的に行うことができるPR方法を強化する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の取組実績	令和7年度の取組
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
1 関係機関との連携によるサポート体制の強化	【重点取組】【再掲】 ①ビジネス相談窓口の創設による支援体制の強化	創業希望者や中小企業等が抱える課題に対する相談窓口を創設し、創業・第二創業の支援体制を強化します。	◎	○	○	◎	→	【再掲】 【継続】<予算額:7,072千円><実績額:7,072千円> ・草津商工会議所との共同事業であるくさつビスサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催しました。 ・(継)専門家による創業相談 90回(令和5年度:18回 ※令和6年1月～3月) ・(新)ビジネスカフェの開催 令和6年5月15日(水)、9月2日(月)、2月5日(水) ・(新)創業セミナーの開催:1回 令和6年10月20日(日)～11月24日(日)	【再掲】 【継続】<予算額:7,728千円> ・R6.1に開設したくさつビスサポ事業を通じて、創業希望者等の抱えるビジネス上の課題に対する支援を行うとともに、専門家による創業相談をはじめ、創業支援・機運醸成を目的としたイベントやセミナーを開催します。 ・(継)専門家による創業相談:115回/年 ・(継)ビジネスカフェや事業者交流会の開催:2回 ・(継)創業セミナーの開催:2回	
	②販路開拓の支援	産業振興団体等と連携し、商談会等への出展サポートを通じた販路開拓支援や商業施設等における販売促進に取り組みます。	◎	○		○	→	【継続】 ・県内中小企業(製造業)と県内外の企業とのビジネスマッチング会(商談会)を開催し、受注機会拡大と新規取引先開拓に向けた支援を行いました。 ・主催:(公財)滋賀県産業支援プラザ 共催:(株)日本政策金融公庫、草津市、草津商工会議所 日時:令和6年7月10日(水)・11日(木) 場所:キラリ工草津 参加企業数:発注企業:49社 受注企業:64社 商談件数:222件 (令和5年度:発注企業:49社 受注企業:64社 商談件数:230件) 【継続】<予算額:600千円><実績額:472千円> ・草津ブランド認証品のPR(販路開拓)を行うため、市内商業施設等において、商品の販売・展示・ワークショップを行いました。 ・主催:草津ブランド推進協議会 日時:令和6年7月18日(土) 場所:インフロンニア草津アクアティクスセンター 内容:ベジクサマルシェ 日時:令和7年1月18日(土) 場所:イオンモール草津 レストランコート	【継続】 ・県内中小企業(製造業)と県内外の企業とのビジネスマッチング会(商談会)を開催し、受注機会拡大と新規取引先開拓に向けた支援を行いました。 ・主催:(公財)滋賀県産業支援プラザ 共催:(株)日本政策金融公庫、草津市、草津商工会議所 日時:令和7年7月23日(水)・24日(木) 場所:キラリ工草津 参加企業数:発注企業:61社 受注企業:69社 商談件数:280件 【継続】<予算額:600千円> ・草津ブランド認証品のPR(販路開拓)を行うため、市内商業施設等において、商品の販売・展示・ワークショップを行います。 ・主催:草津ブランド推進協議会 日時:令和7年10月25日(土)・26日(日) 場所:エイクエア	
	③資金調達の支援	小規模事業者小口簡易貸付制度の運用やセーフティネット保証の認定を行うとともに、各種融資制度について分かりやすい情報発信を行います。	○	◎		○	→	【継続】 ・セーフティネット4号は新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者、セーフティネット5号は全国的に業況の悪化している業種に属する中小企業者の資金繰りの支援措置を行う制度で、一般保証とは別枠の信用保証が利用可能となります。市にて、対象中小企業者の減収認定を行うことで、売上高等が減少している中小企業者を支援いたしました。 ・セーフティネット4号認定数...8件(令和5年度:67件) ・セーフティネット5号認定数...34件(令和5年度:91件) 【継続】<予算額:10,000千円><実績額:0千円> ・小規模企業者小口簡易資金は、資金調達が困難である小規模企業者に対して、無担保・無保証で資金調達の機会を提供する制度でありましたが、新制度の創設やニーズの変化により、実績はございませんでした。 ・利用件数:0件(令和5年度:0件)	【継続】 ・引き続き、対象中小企業者の認定を通じて、売上高等が減少している中小企業者を支援いたします。 ▶セーフティネット4号認定数...0件(令和7年8月時点) ▶セーフティネット5号認定数...2件(令和7年8月時点)	
	④事業承継の支援	事業承継を希望する中小企業等が必要な支援を受けられるよう、必要な情報発信を行うとともに、産業振興団体への橋渡しを行います。	◎	○		○	→	【継続】 ・立命館大学と「くさつビスサポ」に配置するコーディネータによる訪問活動等を通じ、事業承継を考える企業と支援機関(滋賀県事業承継・引継ぎ支援センター)との橋渡しを試みましたが、実績はございませんでした。 ・橋渡し件数:0件(令和5年度:1件)	【継続】 ・立命館大学と「くさつビスサポ」に配置するコーディネータによる訪問活動等を通じ、事業承継を考える企業と支援機関(滋賀県事業承継・引継ぎ支援センター)との橋渡しを行います。 ・橋渡し件数:0件(令和7年8月時点)	

<施策2の成果>

関係機関と連携して市内事業所への訪問活動等を行い、多様な人材(若者・女性・高齢者・障害者・外国人など)が活躍できるよう啓発等に取り組むとともに、女性の社会進出を後押しするための取組(輝☆業塾)を実施し、多様な働き手の活躍を促進できた。

<施策2の課題>

関係機関と引き続き連携し、市内事業所に対する訪問・啓発活動に取り組むとともに、人材確保を希望する市内事業者に対する支援策を検討する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の実績	令和7年度の実績
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
2 多様な人材の活躍促進	⑤多様な働き手の活躍促進	多様な人材が働く意欲や希望に応じて活躍できるよう、国・県等と連携しながら、啓発等に取り組めます。	○			◎	→		<p>【継続】<予算額:9,345千円><実績額:9,233千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内事業所内での公正な採用選考や就職差別などの人権課題の早期解決に向けた取組として、草津商工会議所および草津公共職業安定所とともに、市内事業所等への啓発活動を行いました。 ▶訪問・啓発対象事業所数:313事業所(令和5年度:297事業所) <p>【継続】<予算額:996千円><実績額:996千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 女性の社会進出を支援するため、女性向けの起業塾「輝☆業塾」(起業家育成コース)を開催しました。 ▶起業家育成コース受講者:14名(令和5年度:14名) ▶日程:9月10日、9月17日、10月1日、10月8日、10月22日、10月29日 <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 輝☆業塾卒業生等(約150名)を対象に、県等が実施する、女性の創業に関する相談やセミナー、在宅ワークセミナーや子育てママの働き応援など、多様な働き方に関する情報配信に取り組めました。 	<p>【継続】<予算額:9,391千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内事業所内での公正な採用選考や就職差別などの人権課題の早期解決に向けた取組として、草津商工会議所および草津公共職業安定所とともに、市内事業所等への啓発活動を行います。 ▶訪問・啓発対象事業所数:315事業所 <p>【継続】<予算額:1,079千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 過年度の輝☆業塾受講者等(約160名)を対象に、県等が実施する、女性の創業に関する相談やセミナー、在宅ワークセミナーや子育てママの働き応援など、多様な働き方に関する情報配信に取り組めます。
	⑥児童生徒等のキャリア形成の促進	将来の社会的・職業的自立に向けて、市内の小中学校等と企業の連携により、児童生徒のキャリア形成に取り組めます。	◎		◎	○	→		<p>【継続】<予算額:49千円><実績額:49千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 草津商工会議所との連携・協力協定に基づき、情報交換を行いました。また、市内中学校の教員と地域企業との連携に関するチャレンジウィーク事業推進協議会を実施し、共通理解を図りました。 職業講話講師を長年いただいている方からメッセージを入れた、小中学校への職業講話および職場体験学習の受入れ企業募集のチラシを作成し、草津商工会議所を通じて会員や関係事業所に配布していただき、キャリア教育に関する学習の受入れ企業を増やす取り組みを、連携・協力しながら実施しました。 ▶職場体験学習実施中学校数:6校(令和5年度:6校) ▶受入協力企業数(合計):343事業所(令和5年度:340事業所) 	<p>【継続】<予算額:49千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 草津商工会議所との連携・協力協定に基づき情報交換を行うとともに、小中学校の教育分野、とりわけキャリア教育の推進と企業活動の活性化を促進します。 市内教員と草津商工会議所との情報交換会を実施し、職場体験学習の受入れや、職業に関する講話等、連携をさらに拡充できるよう取り組みを推進します。 ▶職場体験学習実施中学校数:6校(令和7年8月時点)
	⑦関係機関と連携した人材確保等の支援	人材確保を希望する中小企業等を支援するため、産業振興団体が実施する就職説明会等に関する情報を集約し、情報発信を行います。	◎			○	→		<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や県などが開催する就職に関する説明会や講習会等の情報を集約し、市ホームページを通じて情報発信を行いました。 	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や県などが開催する就職に関する説明会や講習会等の情報を集約し、市ホームページを通じて情報発信を行います。

<施策3の成果>

「草津市DX人材育成支援補助金」を通じて、事業所内で急速なデジタル社会の進展に機敏に反応し、課題を発見、経営戦略を立てることのできる人材等の育成・強化および事業所内のDXノウハウの底上げに向けたデジタル化の取組について支援することで、市内中小企業のDX化を推進することができた。

<施策3の課題>

中小企業等におけるデジタル化の促進のため、既存の支援制度に加え、産業振興団体や金融機関等と連携し、さらなるデジタル化に向けた支援の在り方について検討する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の実績	令和7年度の実績
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
3 DXの実現に向けたデジタル化の促進	⑧DX化に向けたマッチング支援	中小企業等のDX化を促進するため、導入を検討する企業とITベンダー等のマッチングを支援します。	◎	◎		◎	→		<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業のDX化の促進に向けた情報発信に取り組むとともに、DXについて高い専門性を有する民間企業・団体等による支援を結びつける仕組み「滋賀県DX官民協創サロン(滋賀県・滋賀銀行・関西みらい銀行が運営)」への橋渡しを行うなど、希望する企業と関係先とのマッチング支援に取り組まれましたが、成立には至りませんでした。 	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業のDX化の促進に向けた情報発信に取り組むとともに、DXについて高い専門性を有する民間企業・団体等による支援を結びつける仕組み「滋賀県DX官民協創サロン(滋賀県・滋賀銀行・関西みらい銀行が運営)」への橋渡しを行うなど、希望する企業と関係先とのマッチング支援に取り組めます。
	⑨デジタルツールの導入支援	事業所内での業務効率化や生産性向上を目的とした、デジタルツールの導入を支援します。	○			◎	→		<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業のDX化の促進に向けた情報発信に取り組むとともに、立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携し、希望する企業における国・県等の補助制度の活用支援に取り組まれましたが、デジタルツールの導入には至りませんでした。 	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業のDX化の促進に向けた情報発信に取り組むとともに、立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携し、希望する企業における国・県等の補助制度の活用支援に取り組めます。
	⑩デジタル人材の育成支援	事業所内におけるデジタル人材の育成支援等を行い、DX化等に対応するITリテラシーの向上や新たな価値の創出、業務改革等を促進します。	○			◎	→		<p>【新規】<予算額:2,000千円><実績額:878千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の中小企業者等のDX推進を目的として、事業所内におけるDX人材の育成、強化、底上げ等に向けた取組に対する支援(補助金)を行いました。 ▶制度名:草津市DX人材育成支援補助金 ▶補助金交付決定者数:4者 	<p>【継続】<予算額:1,500千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の中小企業者等のDX推進を目的として、事業所内におけるDX人材の育成、強化、底上げ等に向けた取組に対する支援(補助金)を行います。 ▶補助金交付決定者数:0者(令和7年8月時点) <p>【新規】<予算額:60千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 起業や就業に役立つデジタルツールの活用方法について学べる女性向け講座を開催します。 ▶日程:令和8年1月16日、1月23日、1月30日

<施策4の成果>

助成金の交付期間終了に伴い、工場の新築等に伴う助成金交付企業は前年度の実績(9者)を下回ったが、新たに企業立地促進助成事業者を4者指定決定することで、市内事業所の立地集積や設備投資、雇用の創出を図ることができた。

<施策4の課題>

市内の企業立地適地が不足している状況を踏まえ、令和6年度より新たな産業用地創出に向けた候補地の選定や企業ニーズ調査等を実施しているが、令和7年度も引き続き継続して取り組む必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の実績	令和7年度の実績
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
4 戦略的な企業立地・集積の促進	①企業の立地集積に向けた設備投資等の支援	市内における企業誘致・立地集積を促進し、新たな雇用の創出と税収の増加を図るため、新たな事業所等の整備に対する支援を行います。				◎			<p>【継続】<予算額:18,886千円><実績額:18,553千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな設備投資(工場の新築等、労働生産性向上に資する設備導入)を行う企業に対し、税制支援等を行いました。 工場の新築等に伴う助成金交付企業数:6者(令和5年度:9者) ※支援期間:5年 うち企業立地促進助成事業者指定決定件数:4者(令和5年度:1者) 労働生産性向上設備の導入企業数:12者(令和5年度:22者) ※支援期間:3年 	<p>【継続】<予算額:18,946千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな設備投資(工場の新築等、労働生産性向上に資する設備導入)を行う企業に対し、税制支援等を行います。 工場の新築等に伴う助成金交付企業数:5者(予定) うち企業立地促進助成事業者指定決定件数:0者(令和7年8月時点) 労働生産性向上設備の導入企業数:4社(令和7年8月時点) <p>【新規】<予算額:871千円(債務負担行為:9,000千円)(戦略1-施策2-④と共通)></p> <ul style="list-style-type: none"> 市内における新たな産業用地創出に向けて、地域未来投資促進法等を活用した民間主導による開発の可能性調査を行います。(詳細:資料3 6~7ページ参照)
	【重点取組】【再掲】 ②企業オフィス等の立地適地の創出	ICT企業等をはじめとした企業オフィス等の立地適地の創出に向けた調査検討を行います。				◎			<p>【再掲】 【新規】<予算額:871千円(債務負担行為:9,000千円)>(実績額:623千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業オフィス等の立地適地の創出に向けて、新たな産業用地創出に向けた可能性調査や企業ヒアリングを実施しました。 	<p>【再掲】 【継続】<予算額:730千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 企業ニーズ把握を行うとともに、事業者の立地適地創出に向けた調査や地区計画制度見直しの検討を行います。 スタートアップ集積拠点創出に向けた実現可能性の検討を行います。 他市事例視察、制度見直しに向けた検討、事業化検討パートナーとの事業成立性の検討等
	【再掲】 ③公的インキュベーション施設入居企業等への支援	立命館大学BKCインキュベータへの入居企業に対する入居料の支援を行うとともに、公的インキュベーション施設退去後の市内立地を促進します。	○			◎			<p>【再掲】 【継続】<予算額:3,327千円><実績額:2,819千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 立命館大学BKCインキュベータ入居企業に対する家賃補助を通じ、新事業創出に取り組む事業者の支援に取り組みました。 補助金交付者数:13者(令和5年度:13者) ※支援期間:5年間 <p>【継続】<予算額:2,100千円><実績額:1,320千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 公的インキュベーション施設を退去し、市内で事業展開を図ろうとする事業者に対する家賃補助を通じ、企業の市内立地を促進に取り組みました。 補助金交付者数:3者(令和5年度:3者) ※支援期間:3年間 	<p>【再掲】 【継続】<予算額:3,322千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 立命館大学BKCインキュベータ入居企業に対する家賃補助を通じ、新事業創出に取り組む事業者の支援に取り組みます。 補助金交付決定者数:12者(令和7年8月時点) <p>【継続】<予算額:1,920千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 公的インキュベーション施設を退去し、市内で事業展開を図ろうとする事業者に対する家賃補助を通じ、企業の市内立地を促進に取り組みます。 補助金交付決定者数:1者(令和7年8月時点)

【戦略の方向性】

- ・2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、事業者による環境に配慮した取組を支援します。
- ・観光地域づくりを通じた魅力ある地域イメージや地域資源を磨き上げ、人・企業にとって「魅力あふれるまち」を目指します。
- ・本市ならではの賑わい創出を目指し、商工会議所などの商工団体に対する支援や、空き店舗を活用した魅力店舗の誘致を行い、地域特性を生かしたまちを創出します。
- ・本市の特徴である、「住みやすさ」に加えて「働きやすさ」も向上し、自らが望む形で働き方を選択できるまちを目指す。

KPI(重要業績評価指標)					
指標	基準値	令和6年度	目標値		
			中間 (令和9年度末)	期末 (令和14年度末)	
KPI ⑤	愛する地球のために約束する協定者数 (「草津市気候非常事態宣言」賛同者数)	54者 (令和3年度)	55者	85者	110者
KPI ⑥	観光入込客数(日帰り・宿泊客)	220.7万人 (令和3年度)	287.9万人	330.2万人	349.0万人

KPIの進捗状況に対するコメント(事務局)
市内事業者への協定勸奨の案内送付のほか、温暖化対策への取組に関心を持つ事業者に対し協定の案内を行った結果、4者の新規締結につながったが、協定締結のメリットが少ないことなどの理由で協定から脱退する事業者も4者あり、前年度と同水準となった。
コロナ禍以前の水準までに回復しつつあるが、観光入込客数が多い公園の遊具使用制限や、酷暑により屋外施設の利用者数が減少したことで前年度の実績値(294.8万人)を下回る結果となった。

<施策1の成果>

環境に関するセミナーやイベント、補助制度を情報発信を行った結果、新たに4者と「愛する地球のために約束する協定」の締結を行うなど、事業者のゼロカーボンに向けた取組を促進することができた。

<施策1の課題>

協定から脱退する企業も存在することから、協定締結のメリットを強化するなど、さらなる協定者数を増加させるための具体的な取組を検討する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の取組実績	令和7年度の取組
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
1 ゼロカーボンシティの推進	①国・県等の支援制度の集約と情報発信	事業者におけるゼロカーボンに向けた取組を促進するため、国・県等の提供する支援制度の集約や必要な情報発信を行います。				◎			<p>【継続】<予算額:8,171千円><実績額:7,716千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が活用可能な支援制度を市ホームページ等で発信するとともに、立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じ、支援制度の案内やサポートに取り組みましたが、事業者によるゼロカーボン等の取組につながる案件はありませんでした。 <p>【継続】<予算額:211千円><実績額:175千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛する地球のために約束する協定者、草津市地球冷やしたい推進協議会員に対し、環境に関するセミナーやイベント、補助制度についての情報を定期的に発信しました。 ▶草津市地球冷やしたい推進協議会(愛する地球のために約束する協定者を含む)会員数77者 	<p>【継続】<予算額:7,843千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が活用可能な支援制度を市ホームページ等で発信するとともに、立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携し、事業者によるゼロカーボン等の取組を促進します。 <p>【継続】<予算額:211千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛する地球のために約束する協定者、草津市地球冷やしたい推進協議会員に対する情報発信を行います。 ▶草津市地球冷やしたい推進協議会(愛する地球のために約束する協定者を含む)会員数76者(令和7年8月時点) <p>【新規】<予算額:11,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「令和7年度草津市省エネ・再エネ等設備導入加速化補助金」を実施し、省エネルギー設備・再生可能エネルギー設備の導入に要する費用の一部を補助することにより、市内の中小企業者等における省エネのさらなる取組を促進します。 ▶制度名:省エネ・再エネ等設備導入加速化補助金 ▶補助金交付決定件数:0件(令和7年8月時点)
	②事業者の取組事例の共有と交流機会の創出	事業者が行う地球温暖化対策などの環境に関する取組事例等を発信するとともに、事業者間の交流機会の創出により、新たなネットワークの構築に取り組みます。	◎			◎		<p>【継続】<予算額:40千円><実績額:30千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の環境意識の向上と地域の環境課題の解決を図ることを目的として、先進的な取り組みを進めておられる事業所の事例紹介や企業活動における環境問題への取組についての話題提供に関するセミナー等を開催しました。 ▶主催:草津市、草津商工会議所環境保全対策委員会 日時:令和6年10月1日(火) 場所:草津市役所 8階大会議室 参加者数:24名(令和5年度:22名) <p>【継続】<予算額:5,500千円><実績額:5,500千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい週間(7月初旬)に合わせ、主に草津市民・団体等を対象に環境保全に関する話題提供や実践例を紹介する講演会を実施しました。 ▶日時:令和6年7月6日(土) 場所:キラリ工草津 6階大会議室 参加者数:40名(令和5年度:40名) 	<p>【継続】<予算額:40千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の環境意識の向上と地域の環境課題の解決を図ることを目的として、先進的な取り組みを進めておられる事業所の事例紹介や企業活動における環境問題への取組についての話題提供に関するセミナー等を開催します。 ▶主催:草津市、草津商工会議所環境保全対策委員会 日時:令和7年10月1日(水)(予定) 場所:キラリ工草津(予定) <p>【継続】<予算額:5,610千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい週間(7月初旬)に合わせ、主に草津市民・団体等を対象に環境保全に関する話題提供や実践例を紹介する講演会を実施します。 ▶日時:令和7年7月8日(火) 場所:キラリ工草津 6階大会議室 参加者数:59名 	
	【再掲】 ③産学官金連携による新たな価値の創出	産学官金連携に関する情報発信を行うとともに、事業者の抱える課題やニーズと教育研究機関の有する研究シーズのマッチング支援を行います。	○	○	◎	○		<p>【再掲】</p> <p>【継続】<予算額:8,171千円><実績額:7,716千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みました。 ▶延べ活動件数:559件/事業者間マッチング対応件数:56件/成立件数17件(令和5年度:673件/35件/5件) 	<p>【再掲】</p> <p>【継続】<予算額:7,843千円></p> <ul style="list-style-type: none"> ・立命館大学と「くさつビズサポ」に配置するコーディネータや滋賀銀行等の関係機関と連携した訪問活動等を通じて、市内事業者のニーズに応じた事業者間のビジネスマッチング支援に取り組みます。 	

<施策2の成果>

デジタルツールを活用したマーケティングセミナーの開催により地域の観光経営戦略の向上を図るとともに、着地型観光ツアーを造成することで、地域の観光資源の発掘や観光経営力の向上につなげることができた。

<施策2の課題>

SNS発信に係るターゲティングや、発信内容・方法等のマーケティングを強化し、地域の魅力発信や観光資源の磨き上げなどを行う必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の実績	令和7年度の実績
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
2 観光地域の魅力づくりを通じた	④地域資源を活用したまちの賑わい創出	観光事業者や観光物産協会などの関係団体と連携し、地域資源の発掘や磨き上げを行うとともに、観光の振興に寄与する事業や催し等の活動を支援します。	◎			○			<p>【継続】<予算額:1,000千円><実績額:1,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人草津市観光物産協会と連携して、下記の着地型観光ツアーの造成等を通じて、観光資源の発掘や磨き上げを行いました。 <p>「草津ハイキング」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日:令和6年4月28日(日)・11月13日(水)・12月7日(土) 令和7年1月12日(日)・2月1日(土)・3月29日(土) 参加者数(合計):301人 <p>「野菜収穫サイクリング」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日:令和6年11月16日(土) 参加者数:19人 <p>「謎解き×クロスバイク」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日:令和6年10月12日(土)~1月13日(月) 参加者数:697人 <p>「桜×電動自転車×いちご狩り」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日:令和7年3月27日(木)~3月30日(日) 参加者数:36人 <p>【継続】<予算額:1,200千円><実績額:1,200千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖の絶景や地元のグルメ等を味わう「びわこ・おうみグルメライドin草津」といったサイクリストの誘客、地域資源の再発見、地域経済の活性化を目的としたイベントを開催し、観光振興を図りました。 開催日:令和6年11月30日(土) 参加者数:191人(令和5年度:58人) 内容:近江大橋と琵琶湖大橋の2つの橋を渡る約50kmのコース ※びわこライドの日:11月3日(月) びわこライド週間:11月3日(月)~11月9日(日) 	<p>【継続】<予算額:1,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、一般社団法人草津市観光物産協会と連携して、市内文化財・観光素材を含んだツアーや草津市ボランティアガイド同行による草津ならではの体験、観光素材を含めたツアーの実施や周知を図ります。 着地型観光を募集するにあたり、ツアーや体験システムなどを24時間受付可能なWEB予約システムを活用して予約手続きを簡略化します。 <p>「草津ハイキング」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日:令和7年4月16日(水)・4月27日(日)・5月14日(水)・6月18日(水)・10月25日(水)・11月12日(水)・1月14日(水)・2月7日(土)・3月28日(土) (計9本予定) <p>【継続】<予算額:1,200千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖の絶景や地元のグルメ等を味わう「びわこ・おうみグルメライド」に加えて、自転車に対してライトな層もターゲットに加えるなどといったさらなるびわこライド推進に関する取組を通して、観光振興を図ります。 開催日:令和7年11月8日(土) 内容:近江大橋と琵琶湖大橋の2つの橋を渡る約50kmのコース <p>【新規】<予算額:4,750千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 立命館大学、市内ホテル、草津市立プール、YMITアリーナ、キラリエ草津などの大型施設を活用し、MICEの積極的な誘致を図ることで、MICE参加者の経済消費活動を促進し、市内産業の活性化、観光振興に繋げます。 コンベンション等開催補助金 交付決定者数:1者(令和7年8月時点) エクスカーション等実施補助金 交付決定者数:0者(令和7年8月時点)
	⑤広域連携による観光の推進	近隣自治体やびわこビジターズビューロー等の関係団体と連携し、広域的な観光振興を推進します。	◎			◎			<p>【継続】<予算額:373千円><実績額:373千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 湖南地域観光振興協議会と連携して、映画とのコラボ企画等を実施するとともに、スイーツなど特定素材のプロモーションを実施するなど、湖南4市のスケールメリットを活かした誘客等を行いました。 「びわこなん リアル謎解きラリー」 開催日:令和7年1月10日(金)~3月31日(日)参加者数:1679人(令和5年度:568人) 内容:湖南4市の各市に散りばめられたスポットを巡りながら謎を解いていくもの。 <p>【継続】<予算額:148千円><実績額:148千円></p> <ul style="list-style-type: none"> びわこビジターズビューローと連携して、観光キャンペーンの実施や観光パンフレットの発行などを行うことで、広域的な観光振興を推進しました。 シガリスム~観光物産展~ 金山総合駅連絡橋イベント広場(愛知県名古屋)にて開催 開催日程:令和7年1月25日(土) 滋賀の観光パンフレット「シガリスムトリップ」 季刊発行 	<p>【継続】<予算額:373千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 湖南地域観光振興協議会と連携して、映画とのコラボ企画等を実施するとともに、スイーツなど特定素材のプロモーションを実施するなど、湖南4市のスケールメリットを活かした誘客等を行います。 <p>【継続】<予算額:141千円></p> <ul style="list-style-type: none"> びわこビジターズビューローと連携して、観光キャンペーンの実施や観光パンフレットの発行などを行うことで、広域的な観光振興を推進します。 シガリスム~観光物産展~ 金山総合駅連絡橋イベント広場(愛知県名古屋)にて開催予定 滋賀の観光パンフレット「シガリスムトリップ」 季刊発行予定
	⑥デジタルマーケティングを活用した観光の推進	デジタルツールを活用したデジタルマーケティングにより、データの収集・分析を行いながら効果的な観光事業を推進します。	◎		○	○			<p>【継続】<予算額:1,600千円><実績額:1,600千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人草津市観光物産協会と連携して、地域の事業者を対象にInstagramに関するマーケティングセミナー等を開催し、Instagramマーケティングの基礎や実践方法について習得いただくことで、地域の観光経営力の向上を図りました。 開催日:令和6年9月11日(木)・26日(木) 参加者数:50人(令和5年度:46人) テーマ:Instagramで集客を加速する! デザイン&広告セミナー 一般社団法人草津市観光物産協会によるデジタル飲食マップを構築し、草津市内の飲食店等を効果的・効率的に検索できるとともに、端末の位置情報を活用し、飲食店等への誘引を図りました。 掲載期間:令和6年8月24日(土)~9月23日(月) 	<p>【継続】<予算額:1,600千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人草津市観光物産協会と連携して、地域の事業者を対象にデジタルマーケティング分野で活躍できるセミナーなどを開催し、店舗情報の効果的な発信を図ることで、地域の観光経営力の向上を図ります。 一般社団法人草津市観光物産協会におけるSNS発信に係るターゲティングや、発信内容・方法等のマーケティングをコンサルに委託し、ユーザの消費喚起に向けた戦略的な投稿の制作を行います。

<施策3の成果>

市内商工団体等が実施するイベントや中心市街地活性化事業を支援し、多くの方に来場いただき、地域・産業の活性化につなげることができた。

<施策3の課題>

地域活性化に向けて、イベント等への支援だけでなく、地域活性化に繋がられる取組を検討する必要がある。

施策	主な取組事例	概要	実施主体				スケジュール		令和6年度の実績	令和7年度の実績
			産業振興団体	金融機関	教育研究機関	市	計画前期	計画後期		
3 地域産業の活性化を生かした	⑦商工団体の活動支援	商工会議所等の地域経済団体による活動や講演会、講座など商工業の発展に資する取組を支援します。	○	○		◎			<p>【継続】<予算額:12,378千円><実績額:12,238千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 草津商工会議所をはじめ、市内商工団体等が実施する地域商工業の発展に資する活動・イベント等に対する支援を行いました。(以下、主な補助事業) 草津商工会議所(講演会、産官学連携事業等) 草津市商店街連盟(宿場まつり連携事業、クリスマスイベント等) 草津市商店街連盟(南草津駅周辺における賑わい創出・地域振興) 	<p>【継続】<予算額:11,995千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 草津商工会議所をはじめ、市内商工団体等が実施する地域商工業の発展に資する活動・イベント等に対する支援を行います。(以下、主な補助事業) 草津商工会議所(講演会、産官学連携事業等) 草津市商店街連盟(宿場まつり連携事業、クリスマスイベント等) 草津市商店街連盟(南草津駅周辺における賑わい創出・地域振興)
	⑧空き店舗を活用した店舗誘致	空き店舗の増加を防止し、魅力的な店舗を誘致することにより、まちなかの賑わいを創出します。	◎			○			<p>【継続】<予算額:2,000千円><実績額:2,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地(草津駅周辺)の活性化を図るため、魅力店舗誘致事業補助金として空き店舗に出店しようとする事業者に対する支援(店舗改修経費の一部補助)を通じ、地域の賑わい創出と空き店舗の利活用を促進しました。 補助金交付者数:1者(令和5年度:1者) 	<p>【継続】<予算額:1,000千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)が令和6年度に終了し、令和7年度から草津駅周辺エリア未来ビジョンとなったことから、補助対象地域を都市再生整備計画(草津駅周辺エリア未来ビジョン地区)に定める滞在快適性等向上区域(ウォークアップ区域)に改め、魅力店舗誘致事業補助金として空き店舗に出店しようとする事業者に対する支援(店舗改修経費の一部補助)を通じ地域の賑わい創出と空き店舗の利活用を促進します。
	【重点取組】【再掲】 ⑨企業オフィス等の立地適地の創出	ICT企業等をはじめとした企業オフィス等の立地適地の創出に向けた調査検討を行います。				◎			<p>【再掲】</p> <p>【新規】<予算額:871千円(債務負担行為:9,000千円)>(実績額:623千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業オフィス等の立地適地の創出に向けて、新たな産業用地創出に向けた可能性調査や企業ヒアリングを実施しました。 	<p>【再掲】</p> <p>【継続】<予算額:730千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 企業ニーズ把握を行うとともに、事業者の立地適地創出に向けた調査や地区計画制度見直しの検討を行います。 スタートアップ集積拠点創出に向けた実現可能性の検討を行います。 他事例視察、制度見直しに向けた検討、事業化検討パートナーとの事業成立性の検討等